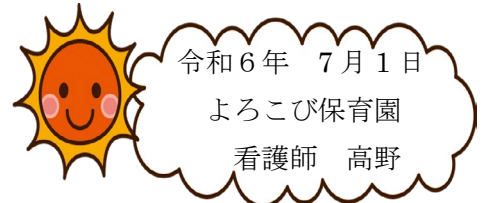


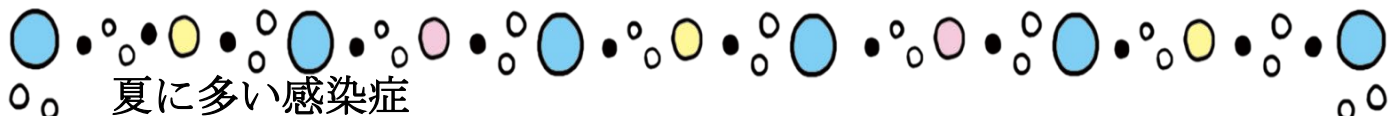


ほけんだより 7月号



令和6年 7月1日
よろこび保育園
看護師 高野

6月は、手足口病・ヘルパンギーナ・アデノウイルスの感染症の報告がありました。暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや、急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。普段からの外遊びで体を鍛え、喉が渴いていなくても水分をこまめに摂取するようにしましょう。



夏に多い感染症

- ★ウイルス感染によって起こる病気です。
- ★他人への感染力も強いので必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

○ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、
口の中のすいほう、口内炎が特徴です。
症状が軽ければ1~4日ぐらいで解熱します

○手足口病

手の平、足の裏、口の中にすいほうができ
発熱することもあります。
食事は喉ごしのよい物を食べましょう。

○プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3~5日
くらい続き、喉の痛み目の充血やかゆみ等
結膜炎のような症状もでます。
食事は消化のよい物を食べましょう。

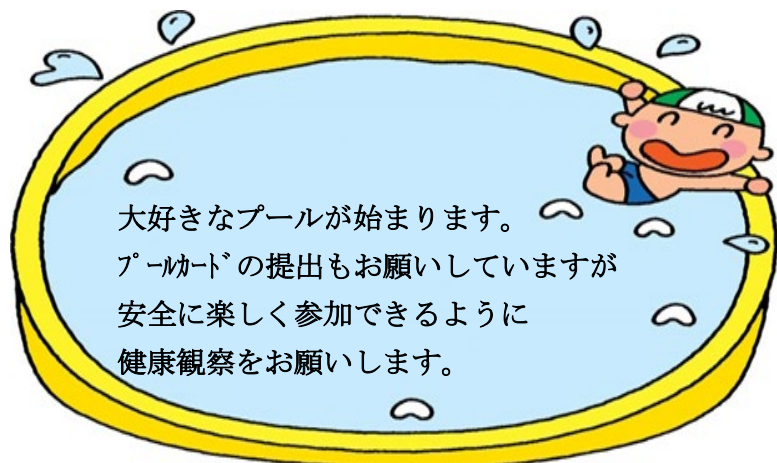
○流行性結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや
涙が出ます。周りの人への感染源となるので
タオルは共有しないようにしましょう。



☆救急法を学びました☆

南消防署の方より、6月4日職員を対象に講習会をひらいていただきました。
プールでの水難事故時の対処法、心肺蘇生、AEDの使用方法など、実技を交えて勉強させていただきました。子どもたちの大切な命を守るため、いざという時に備えたいと思います。



大好きなプールが始まります。
プールの提出もお願いしていますが
安全に楽しく参加できるように
健康観察をお願いします。